

令和3年度

福岡女子大学大学院人文社会科学研究所

言語文化専攻博士前期課程 英語圏言語文化コース

〔夏季日程〕 一般選抜筆記試験問題

10:00 ~ 12:00  
(120分)

### 注意事項

- 1 問題はⅠ. 共通問題 (1) 事項説明 (2) 英作文、Ⅱ. 専門問題があります。
- 2 問題用紙は4枚(表紙を含む)、解答用紙は4枚あります(下書き用紙を含む)。解答用紙のすべてのページの受験番号欄に受験番号を書きなさい。

## I. 共通問題

### (1) 事項説明

次の中から7項目を選び、3～4行程度の日本語で説明しなさい。

- ① first consonant shift (*or* Grimm's law)    ② Great Vowel Shift    ③ *Hamlet*  
④ Manifest Destiny    ⑤ stream of consciousness    ⑥ Umlaut    ⑦ infinite verb (*or* non-finite verb)  
⑧ Mark Twain    ⑨ Daniel Defoe    ⑩ *The Great Gatsby*  
⑪ William Golding    ⑫ Toni Morrison    ⑬ Lost Generation    ⑭ American Dream  
⑮ weak verb    ⑯ American Poetry    ⑰ H. G. Wells    ⑱ morpheme  
⑲ George Eliot    ⑳ subjunctive mood

### (2) 英作文

以下の文を英語に訳しなさい。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

(岡本裕一朗『思考実験』より)

## II. 専門問題

次の英文を読んで、設問に答えなさい。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

※この問題は、著作権の関係により掲載できません。

Simon Horobin, *Does Spelling Matter?*

【設問】

- 問1 下線部(a)について、具体例を2つ日本語で書きなさい。
- 問2 下線部(b)とはどのようなことか。筆者の考えを日本語で書きなさい。
- 問3 下線部(c)を日本語に訳しなさい。
- 問4 下線部(d)を日本語に訳しなさい。
- 問5 下線部(e)について、*a historian* や *a hotel* という表記にいたる経緯と、現代英語で *an historian* や *an hotel* と表記されやすい理由を、本文に即して日本語で説明しなさい。
- 問6 第1段落内の波線を引かれた3つの語について、語源に関する以下の記述を参考にしながら、<ch>の綴り字と発音の関係を日本語で論じなさい。(語を1つずつ取り上げてもまとめて論じてもどちらでも可。)
- change* /tʃeɪndʒ/: Old French *changer* from late Latin *cambiare*.  
*character* /kærɪktər/: Latin *character* from Greek *χαρακτήρ* (*kharakter*).  
*much* /mʌtʃ/: Middle English *muche*, shortened from *muchel*, from Old English *mycel*, *micel*.